

よりしなやかに、未来へ



80th SEITOKU

## 特別展覧会

聖徳学園創立80周年記念

# 「ちりめん本

# 長谷川武次郎コレクション」展

### ごあいさつ

東京聖徳学園は、昭和8(1933)年、東京市大森区(現大田区)新井宿に聖徳家政学院と新井宿幼稚園を開設し、今年で創立80周年を迎えます。

これを記念し、本学で所蔵しているちりめん本の中から、英語をはじめ各国語に翻訳された「日本昔噺」や、明治時代の日本の情景を描いたカレンダーなどを特別に公開します。

ちりめん本は、明治の初めから中期にかけて、わが国の童話・昔噺や当時の生活習慣などを各国語に訳した小冊子で、長谷川武次郎が発行した本が最も著名です。ここには、ヘボン式ローマ字の開発者ジェームス・ヘボンや、小泉八雲として馴染みの深いラフカディオ・ハーンらが英訳したものも含まれています。和紙を縮緬(ちりめん)のような触感に加工したちりめん本は日本以外では出版されておらず、百年以上を経た今日でもその色鮮やかな色彩が伝えられています。

明治の新時代になって、わが国は文化の欧米化(文明開化)と産業の近代化(殖産興業)を急速に進め、近代社会の発展を図りましたが、一方ではこのようなちりめん本を発行することにより、日本文化の海外への普及を図っています。そこには、お互いを尊重しながら理解を深めることが基本理念となっています。本学の建学の“和”の精神もまたお互いを理解することが基本となっております。

この展示をとおして、国際的な相互理解がますます深まることを願っています。

平成25年6月3日

学校法人 東京聖徳学園 理事長  
聖徳大学 学長  
聖徳大学短期大学部 学長  
学園長 川 並 弘 純

# 美しいちりめん本の世界

[日本の昔噺シリーズ]



桃太郎 1885(明治 18)年発行



舌切り雀 1885(明治 18)年発行



猿蟹合戦 1886(明治 19)年発行



花咲翁 1885(明治 18)年発行



かちかち山 1897(明治 30)年発行



鼠の嫁入り 1888(明治 21)年発行



浦島 1914(大正 3)年発行



八頭の大蛇 1897(明治 30)年発行



因幡の白兔 1886(明治 19)年発行

[カレンダー]



1902(明治 35)年用



1901(明治 34)年用



1901(明治 34)年用

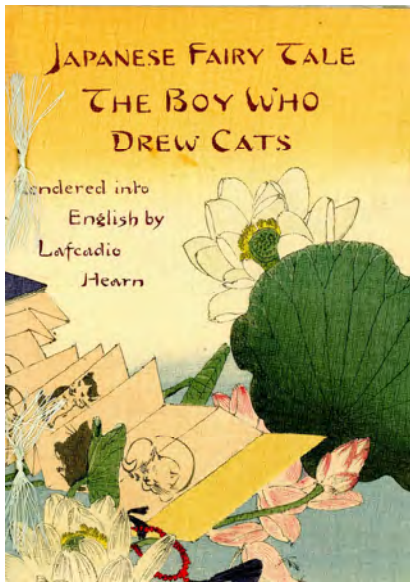


1903(明治 36)年用



1906(明治 39)年用

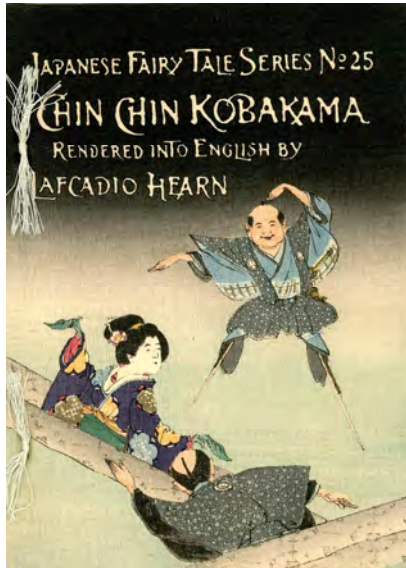
[ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の英訳本]



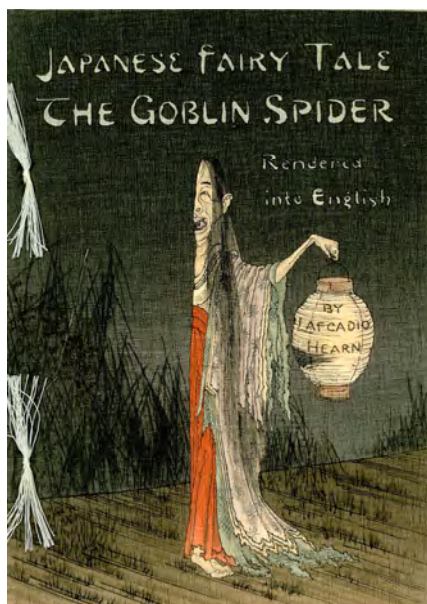
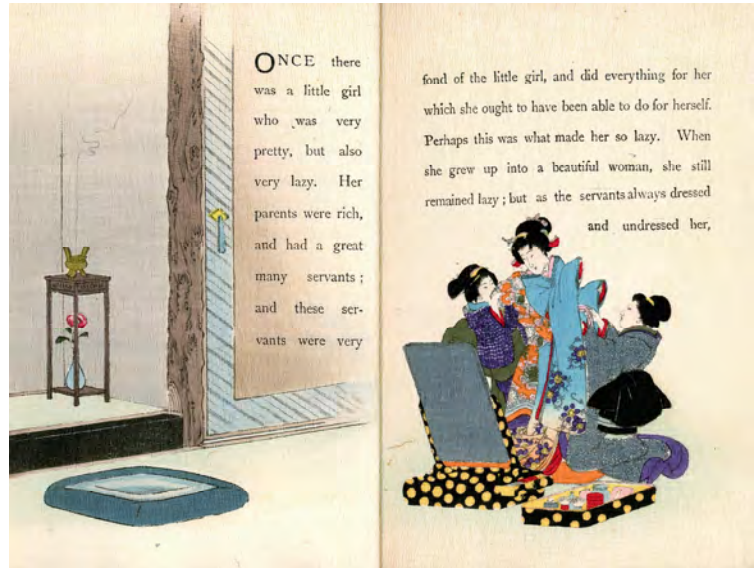
猫の絵を描いた小僧 1898(明治 31)年発行



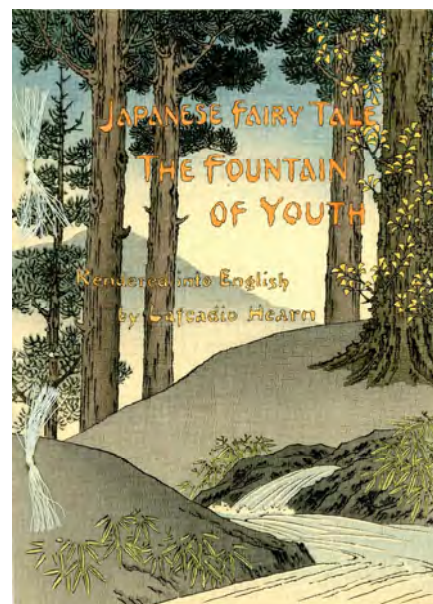
お団子ころりん 1902(明治 35)年発行



ちんちん小袴 1925(大正 14)年発行



化け蜘蛛 1926(大正 15)年発行



不老の泉 1925(大正 14)年発行

## 長谷川武次郎コレクション

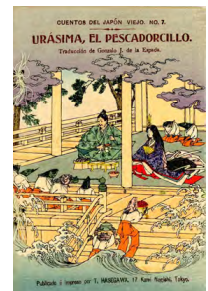
長谷川武次郎は、1853（嘉永6）年、江戸の商家に生まれた。生家は明治以降、食品の輸入や英語の教科書など幅広く商いをしていた。住んでいた京橋と外国人居留地の築地とは隣接していたため、幼いころより外国人に接する機会にめぐまれていた。特に、日本語に堪能で日本昔噺に関心のあった米国人のディヴィット・タムソン牧師と出会い、後年ちりめん本の「日本昔噺」の執筆者となるヘボン博士、チェンバレン、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）らと交友を深めることになる。



1875（明治8）年に東京商法講習所で近代商業を学び、若い頃より親しんだ英語とそれまで培った人脈によって、英語の学習用テキストとして、普通の和紙に木版印刷した本（平紙本）を弘文社から出版した。その後、輸出商品用としてちりめん本という、大変美しい本を完成させたのである。本の美しさのみならず、明治時代における居留外国人によって、日本の昔噺や当時の風俗が翻訳されている点において大変興味深いものとなっている。

本学の長谷川武次郎コレクションには、1885（明治18）年に発行された初めてのちりめん本「日本昔噺シリーズ」（Japanese Fairy Tale Series）をはじめ、日本人の生活や風習など日本の文化に関するもの、日本の風景や行事などを描いたカレンダーなど、約300点が収められている。

参考文献：鳥越 信(2001) はじめて学ぶ絵本史 I（ミネルヴァ書房）



会 期：平成25年6月3日(月)～平成25年12月21日(土)  
午前9時～午後5時(休館 毎日曜・祝日と学事日程による休業日)

会 場：聖徳大学8号館 ギャラリー

会場への案内：JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線とも松戸駅下車、東口より徒歩5分

お問い合わせ：聖徳大学 川並弘昭記念図書館

Tel:047-365-1111(大代) <http://www.seitoku.jp/lib/>